

品川区新庁舎整備 NEWS



第10回 品川区新庁舎整備基本構想・基本計画策定委員会が令和4年10月17日（月）、区役所で開催されました。本紙では、当日の委員会の様子やいただいたご意見などをお伝えします。



委員会の概要

委員会では、令和4年8月1日から8月31日までの期間で実施した「品川区新庁舎整備基本計画（素案）」のパブリックコメントの実施結果や基本計画（答申案）などについて審議し、各委員から活発なご議論をいただきました。

今後、新区長就任後に改めて委員会を開催し、答申を行う予定です。

品川区新庁舎整備基本計画（答申案）概要

品川区新庁舎整備基本計画（素案）の内容について、パブリックコメントや説明会などでいただいたご意見を踏まえ、答申案において変更しました。

■ SDGs について

17の目標（ゴール）全ての実現を目指し、記載内容を整理（①）

■ 区民協働・交流機能の整備方針

障害者が活躍できる場所について整備方針を追記
「障害者が製作した商品の販売を行う店舗や障害者アートの展示を行うギャラリーなどのスペースの設置を検討します。」

■ 建設予定地

第二庁舎の建物を残すことを明示（②）

■ ゾーニング計画

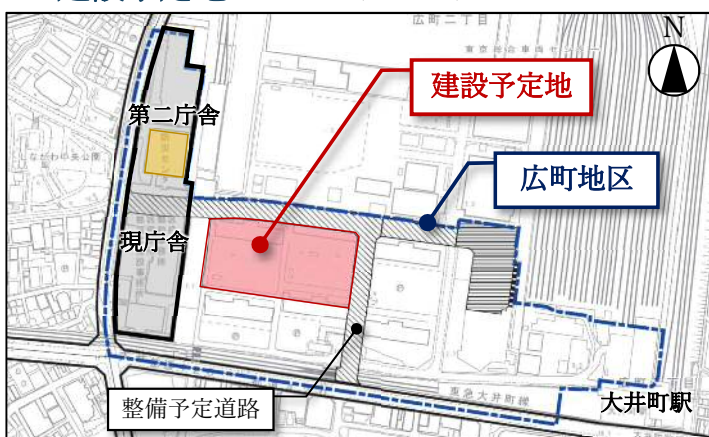
展望空間について方針を追記（③）

■ SDGs について（上記①）

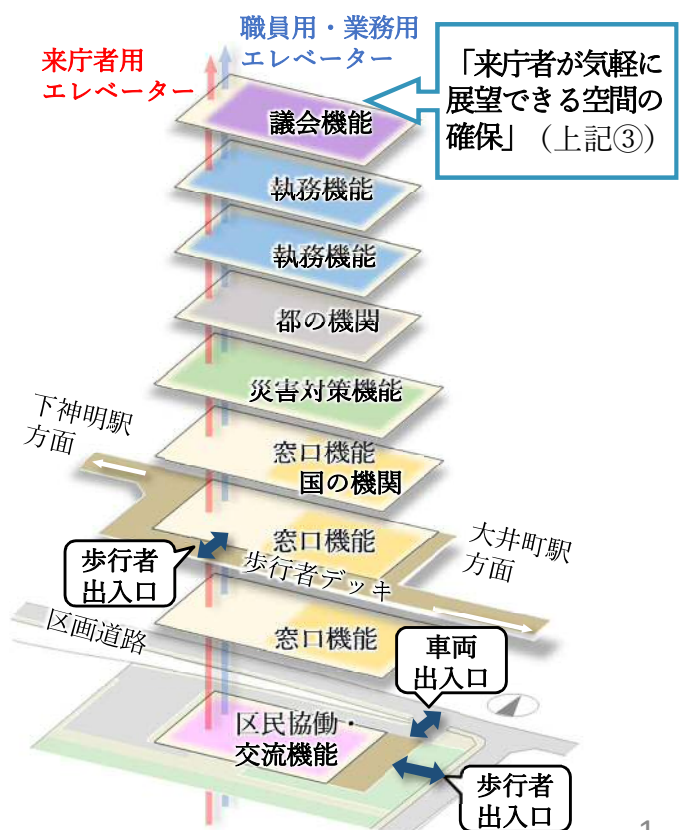


SDGs 17の目標（出典：国際連合広報センター）

■ 建設予定地（上記②）



■ ゾーニング計画



パブリックコメントに寄せられた主な意見

①基本計画全体について (32件)

- ・たくさんの区民からの意見を聞いた形にしてほしい。
- ・新庁舎の検討には障害当事者の意見を取り入れてもらいたい。

②検討の経緯について (23件)

- ・新庁舎単独の計画とせず、広町地区全体をひとつのまちとして計画すべき。
- ・区役所は大勢の区民が利用する場所なので、出来るだけ便利な場所につくるべき。

③導入機能の基本計画について (119件)

- ・庁舎建物内に、喫茶店もしくは低価格でコスパの良いカフェを入居させてほしい。
- ・誰にでも優しい新庁舎になることを期待する。
- ・IT化を進めて待ち時間を削減してほしい。

④施設計画について (55件)

- ・豪雨時の水害対策などもきちんとしてほしい。
- ・最上階もしくは屋上に周囲を見渡せる展望スペースを設けてほしい。

⑤新庁舎の規模の整理について (13件)

- ・基本在宅勤務として、区役所スペースの削減、費用削減を求める。

⑥事業費及び事業計画について (25件)

- ・庁舎の維持管理コストを抑えることは非常に重要な観点になる。

⑦その他 (77件)

- ・新庁舎内にぜひ各種障害者施設を入れてほしい。
- ・屋内ドッグランの併設を希望する。

118名の方から344件の
ご意見をいただきました

委員からの主な意見

- SDGsの1から17のゴールについて触れているのは重要なことである。
- パブリックコメントは20代の意見が少ない。これからの世代の意見が欲しい。
- 障害者だけでなく高齢者の方も行きやすく、便利でわかりやすい建物になってほしい。
- 障害者や高齢者のために、区役所にタクシーを横付けできるようにしてほしい。
- ユニバーサルデザインは、「すべての来庁者」だけでなく職員も含めて「誰もが」とするほうがよい。
- 新庁舎のみならず、区有施設全般においてもDXを推進していく検討を進めるべき。
- “品川らしさ”を表現するためには、外構の設計が重要ではないか。
- 従来方式がDB方式やPFI方式と比べ、効率化や品質向上面で劣ることはないのでは。
- 第二庁舎についても活用の具体的な指針を示すことで、区民の理解度が進むのではないか。

コラム



東京都・品川区合同総合防災訓練(9月3日開催)に、新庁舎整備の情報を展示しました。来場された方は熱心にパネルをご覧になり、職員の説明を聴き入っていました。



次回案内

第11回策定委員会

内容：基本計画の答申

日時・場所については、改めてご案内します

※第10回策定委員会に

関する資料はこちらから



ご意見・お問い合わせ

品川区 総務部 新庁舎整備課

連絡先 電話：03-5742-7801

FAX：03-5742-7143

※ご意見はこちらへ



mail : shinchosha@city.shinagawa.tokyo.jp